

県有施設再整備対策特別委員会 記録

1 会議の日時	<p>平成30年 5月10日</p> <p>開会 午前 9時58分</p> <p>閉会 午前 10時37分</p>	
2 会議の場所	第2会議室	
3 出席者	委員	<p>委員長 猫田 孝 副委員長 小川 恒雄</p> <p>委員 藤 墳 守 足立 勝利 村下 貴夫</p> <p>高木 貴行 加藤 大博 水野 吉近</p> <p>長屋 光征 布俣 正也 広瀬 修</p> <p>若井 敦子</p>
	執行部	別紙配席図のとおり
4 事務局職員	<p>係長 田口 智記 主査 田中 美穂</p>	

5 会議に付した案件		
件	名	審 査 の 結 果
1	平成30年度重点調査項目について	原案通り
2	平成30年度所管事務事業の説明聴取について	
3	平成30年度委員会活動について	正副委員長に一任
4	その他	

6 議事録（要点筆記）

○猫田孝委員長

ただいまから、県有施設再整備対策特別委員会を開会する。

当委員会は今年度が最終年度となるが、委員会が所管する特定分野の中から、テーマを絞り込んだ上で正副委員長の主導のもと、調査検討し、今年度末を目途に、委員会として一定の提言を行うことを目指すものである。委員のみなさんには積極的な審議をお願いする。

本日の委員会は、当委員会に調査を付託されている、「県有施設再整備対策に関する事務事業」について、執行部の説明を聴取するため開催したものである。

初めに、「本年度の重点調査項目」についてであるが、昨年度と同様、お手元に配付してある案のとおり、県有施設再整備対策の推進に関することについて調査したいと思うが、いかがか。

（「異議なし」の声あり）

○猫田孝委員長

意見等もないので、本年度は案のとおりとすることに決定した。

それでは、重点調査項目に係る所管事務事業について、説明をお願いする。

また、執行部の紹介もあわせてお願いする。

なお、説明員の出席については、重点調査項目を担当する部局を中心に出席いただいているので、あらかじめ、御了承願う。

質疑は説明終了後をお願いする。

（執行部 坂口総務部長 挨拶・紹介）

（執行部 市橋総務部次長 説明）

（執行部 内木副教育長 説明）

（執行部 森島総務室長 説明）

○猫田孝委員長

ただいまの説明に対し質疑はないか。

○水野吉近委員

県庁舎再整備において、今年度、敷地内道路・公園改修設計が予定されているが、以前図面で示された内容で設計していくのか。

○渡辺県庁舎建設課長

敷地内道路については、幅員を縮小する方向で設計を進めていく予定である。公園については、どのような機能がそぐうのか、どのような活用ができるのか、設計の中で検討していく予定である。なお、ヘリポート等は昨年度設置しており、これも踏まえてあり方について検討していく。

○水野吉近委員

総合庁舎の修繕等計画のうち、例えば、平成30年度の西濃総合庁舎の場合、事業費が7,800万円で、

その下に括弧書きで7,200万円と記載されている。この括弧書きは内数で、電気工事に関する事業費を特に抜き出して記載したものということでよいか。

○村瀬管財課長

事業費の中の内数ということである。内容としては、洪水対策に係るもので受変電設備や非常用発電設備といった電気設備を高い位置へ移設するなどの工事である。

○藤墳守委員

個別施設計画の具体的な取組み方針として、文化施設などの公共用施設について優先的に維持保全を実施するとのことだが、文化施設とは具体的にはどういった施設か。

○後藤財政課長

歴史資料館、ぎふ清流文化プラザ、文化財保護センター、美術館などが該当する。

○藤墳守委員

運転免許試験場の改築にかかる予算は、どれくらいの規模か。

○後藤財政課長

個別施設計画は、現在、16億円を予定している。

○藤墳守委員

建設に3年間もかかるのか。

○馬場装備施設課長

3年間の整備計画のうち、最初の1年は実施設計を行い、残り2年で試験場の建設を行う予定である。

○布俣正也委員

未改築の県立学校について、耐震補強を実施してから10年程度活用した後に改築を行うとのことだが、どうして10年なのか。

○柴田教育財務課長

耐震補強により校舎の耐震化は完了しているが、一方で構造体の劣化は進行することから、10年程度は安全に使えると考えている。

○布俣正也委員

安全面は大丈夫か。

○内木副教育長

建物ごとに条件が違い、状態も変化することから、劣化度の状況などを点検し、安全面に問題がないか確認しながら進めていきたい。大まかな見通しとして10年程度とご理解いただきたい。

○藤墳守委員

県庁舎再整備の基本方針に、親しみやすく利便性の高い庁舎として、桜、銀杏の並木道を整備しているが、ともに落葉樹であり、清掃に労力がかかる。特に銀杏は匂いが臭いという欠点や、落ちた葉が腐食しないのでスリップ事故などの心配もある。今後の検討ではこの点も考慮していただきたい。

○渡辺県庁舎建設課長

議員御指摘の点も踏まえ、樹種についても、広葉樹・針葉樹を織り交ぜながらどのようなあり方が良
いか、景観等も踏まえて検討していく。

○小川恒雄副委員長

個別施設計画における施設毎の対策の内容について、地元の施設については事前に情報共有してもら
えると、選挙区民に対し説明がしやすい。

○坂口総務部長

計画期間である平成36年度までの間に、どういった工事等を行うのか、地域別に整理して提示させて
いただきたい。

○猫田孝委員長

総合庁舎の修繕等計画のうち、西濃総合庁舎に係る平成31年度及び平成33年度の事業内容はどのよう
なものか。

○村瀬管財課長

平成31年度については、トイレの改修、非常用発電装置の改修、分電盤の改修といったような内容で
ある。また、平成33年度については、外壁塗装やシーリングの打ち替え、空気調和機の改修、中央監視
制御装置の改修、冷却塔の改修といったような内容である。

○猫田孝委員長

全ての総合庁舎について、建て替えはせず修繕して使っていく、ということか。

○村瀬管財課長

建て替えの予定はなく、現個別施設計画では65年の使用を目指すこととしている。

○猫田孝委員長

質疑もないようなので、これをもって、所管事務事業の説明聴取を終了する。

次に、「本年度の委員会活動について」は、配付資料のとおりである。

以上で本日の議題は終了したが、この際何か御意見はないか。執行部の方もよいか。

(意見等なし)

○猫田孝委員長

意見もないので、これをもって、委員会を閉会する。

県有施設再整備対策特別委員会配席図

平成30年5月10日
午前10時から
第2会議室

入口側

本多 管財課 県有施設管理室長	村瀬 管財課長	(幸) 渡辺 県庁舎建設課長	長井 県庁舎建設課 県庁舎建設管理監	有田 県庁舎建設課 管理調整監	岩田 公共建築課長	平野 教育総務課長	竹中 教育財務課 教育施設整備監	松原 特別支援教育課長
-----------------------	------------	----------------------	--------------------------	-----------------------	--------------	--------------	------------------------	----------------

後藤 財政課長	酒向 総務部参事	(正) 渡辺 総務部次長 (県庁舎建設担当)	市橋 総務部次長	坂口 総務部長	内木 副教育長	柴田 教育財務課長	森島 総務室長	馬場 装備施設課長
------------	-------------	---------------------------------	-------------	------------	------------	--------------	------------	--------------

